

別記様式第13号 議事録

令和2年11月27日公表

令和2年度 第2回名古屋支社等入札監視委員会定例会議議事録

開催日及び場所	令和2年10月30日(金) 中日本高速道路(株)8階会議室	
出席委員 (敬称略。委員については、50音順。)	委員長:柴田 達男(前公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会理事長) 委員 : 杉岡 治(弁護士) 中村 光(名古屋大学 教授) 中村 正典(弁護士) 八嶋 厚(岐阜大学 教授) 横田 直和(関西大学 教授)	
審議対象期間	令和元年12月1日～令和2年7月31日	
抽出案件	総件数 5件	(備考)
工事(一般競争入札)	1件	
工事(指名競争入札)	1件	
工事(特命契約)	1件	
調査等(指名競争入札)	1件	
物品・役務(一般競争入札)	1件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	(別紙のとおり)	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	審議案件について、特に問題なし。ただし、次の点について検討すること。  (検討事項) ① 契約制限価格の設定に当たっては、施工実態を反映した価格となるように努めること。 ② 見積協議方式に伴う工事費の精算の取り決めについて、契約書等への記載が明確なものになるように努めること。	

別紙 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1. 入札及び契約手続の運用状況等の報告（委員会規則第2条第1号）	
意見・質問	回答
特になし	—

2. 入札執行状況等に関する統計のとりまとめ及び分析結果の報告、入札及び契約に係る談合等不正行為等の疑義事案の報告（委員会規則第2条第3号）	
意見・質問	回答
① 工事の2020年度上半期の契約制限価格に対する平均落札率は90%を少し超える位だが、低入札価格調査の調査基準価格は90%前後であり差がない。平均落札率付近の価格を普通の相場と考えれば、調査基準価格はもう少し低くても良いのではないか。	① 当社の工事は「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の公共工事に該当しており、国土交通省の工事と同じ調査基準を適用しているため、会社独自の基準の変更は難しいところです。

3. 抽出案件の審議	
(1) 工事（一般競争入札方式）	
工事名：中央自動車道（特定更新等） 深沢橋床版取替工事	
① 相手方の見積価格が大きく違った要因は何か。それをどのように確認したのか。	① 確認協議を実施したところ、相手方は協力会社や材料メーカーの見積りによって積算を実施しているとのことでした。これら見積りの歩掛りや人件費等によって施工されることを確認しましたので、施工に入ってから施工実態を調査の上、差異があれば精算を行うことにしています。
② NEXCOの積算は、積算基準に基づいて自動的に計算されるものと思うが、今後の発注において改善を図っていくことはあるか。	② 当社の積算と施工実態が合わないようであれば、見積りによるなど今後の積算に反映していきたいと考えています。
③ 本件受注者は橋梁を建設した者か。	③ 別の会社になります。
④ 結果的に見積価格がWTO基準額を超えているが、WTO基準額未満の手続なのか。	④ 入札手続は当社積上げの設計額を基準に実施しています。

(2) 工事 (指名競争入札方式)	
工事名：新東名高速道路 雁峰第一トンネル非常用設備工事	
<p>① 「監視員通路撤去工事」の工事内容は。</p> <p>② 「監視員通路撤去工事」は相手方との価格差が大きいですが、相手方に申し入れはしないのか。</p> <p>③ 精算を行うとのことだが、契約書に記載しているのか。</p> <p>④ 特記仕様書が契約書の一部との認識は受注者も同じ認識であるということによいか。</p> <p>⑤ NEXCO の算定に受注者が応じない場合にはどのようなになるのか。これまでに減額した変更契約の事例があれば教えてもらいたい。</p> <p>⑥ 精算における変更価格は、誰が算定するのか。</p>	<p>① 監視員通路の中に水の配管を設置するため、通路の手すりを外してから表面のコンクリートを研り、埋めていた砂を取り除く工事となっています。</p> <p>② 施工中に施工実態の調査を行い、施工実態を踏まえて精算を行います。</p> <p>③ 特記仕様書に記載しています。なお、契約前の確認協議では、精算の可能性のある項目を双方で確認しています。</p> <p>④ そのとおりです。</p> <p>⑤ お互いに協議を進めることにはなりますが、どうしても協議が整わない場合には、建設工事紛争審査会によって解決が図られることとなります。減額した変更契約の事例につきましては、確認の上、次回委員会でご報告します。</p> <p>⑥ 当社で行うこととなります。</p>
(3) 工事 (特命契約方式)	
工事名：伊勢湾岸自動車道 朝日東高架橋他 2 橋伸縮装置改良工事 (2019 年度)	
<p>① 6 者目の「2 件の工事を 1 件にまとめてほしい」との要望に対応して契約に至っているが、前の 5 者もその条件であれば契約に応じていたということはないのか。</p> <p>② 参加してもらえない理由が分かれば教えてほしい。</p>	<p>① 5 者との協議の中でも、2 件の工事を 1 件にまとめることは可能である旨を説明しています。</p> <p>② 本工事は 20 日間で集中して実施する工事を 2 回行うもので、この期間に技術者等を集中的に集めなければならず、参加が難しいとの話を伺っています。</p>

(4) 調査等 (指名競争入札方式)	
件名：新名神高速道路 四日市 JCT～亀山西 JCT 間他完成図書整理作成業務	
<p>① 保存文書整理の数量が 9222 冊とあるが、どれくらいの量で、どこに、どの位の期間保管されるのか。</p> <p>② 「工事完成図面データ修正」の数量が 1674 枚とあるが、これは図面の枚数か、DVDなどの保存媒体の数量か。</p> <p>③ 「工事完成図面タイトル作成」とはどのような作業か。</p> <p>④ この業務は定期的に行われるのか。</p> <p>⑤ これらの図書はどのように利用されるのか。</p>	<p>① 文書はキングファイルや紙ファイルに閉じて保存されますが、1箱のキャビネットにファイルが 10～15 冊入りますので、全体ではキャビネットが 500～600 箱になります。保存期間は社内規定で決まられており、保管場所として新たに倉庫を設置することもあります。</p> <p>② 受注者には図面を電子データで渡すこととなりますので、その電子データの数ということになります。</p> <p>③ 修正のいない図面について、管理に必要な場所の区分などの情報を入れる作業になります。</p> <p>④ 高速道路の開通後、1回で行うのが基本となりますが、残事業などによって追加で発注されることもあります。</p> <p>⑤ 図面については、日常の点検やメンテナンスなどに使用され、文書については、過去の協議経緯や工事材料の確認などの様々な用途で使用されています。</p>
(5) 物品・役務 (一般競争入札方式)	
件名：名古屋支社管内 湿塩散布車購入 (2020 年度)	
特になし	—